

指 定 管 理 者 管 理 運 営 状 況 検 証 調 書 ①

令和7年7月17日

施 設 名	大川山野営場	所在地	仲多度郡まんのう町中通1156-163
施設所管課	香川県環境森林部みどり保全課	施設所管課 連絡先	総務・自然公園グループ 087-832-3214
指定管理者名	一般財団法人ことなみ振興公社	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日

1 指定管理者が行う業務

委託業務の 内容	①施設の維持管理に関すること ②施設の運営に関すること ③利用料金の収受に関すること ④利用促進に関すること ⑤その他施設の管理運営に必要な事項	県からの 委託料	令和3年度 1,749千円 令和4年度 1,749千円 令和5年度 1,749千円 令和6年度 1,749千円 令和7年度 1,749千円
-------------	--	-------------	---

2 施設の利用状況等

利用者数 (稼働率)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	6年度	119	207	87	107	179	82	190	169	0	0	0	0	1,140
	5年度	92	215	159	128	312	106	331	130	0	0	0	0	1,473
	4年度	116	232	73	270	454	120	316	230	0	0	0	0	1,811
	3年度	69	40	54	191	40	0	238	238	0	0	0	0	870
	2年度	0	0	80	234	399	144	176	231	0	0	0	0	1,264
	導入前	263	30	0	68	84	0	0	0	0	0	0	0	445
利用料金収入 (使用料)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	6年度	0	1,820	0	2,200	1,560	2,350	2,340	2,650	0	0	0	0	12,920
	5年度	0	4,940	1,040	0	5,000	1,560	2,800	0	0	0	0	0	15,340
	4年度	0	6,220	0	0	9,630	3,130	3,830	1,300	0	0	0	0	24,110
	3年度	0	0	4,160	11,440	1,500	0	1,820	2,860	0	0	0	0	21,780
	2年度	0	0	0	5,500	11,520	1,820	1,040	1,040	0	0	0	0	20,920
	導入前	26,650	3,100	0	7,400	13,900	0	0	0	0	0	0	0	51,050

3 利用者からの意見への対応

利用者意見の 把握方法	利用者及び入山者に意見や感想を聞くとともに管理棟に設置しているアンケートにより利用者の声を把握している。
----------------	--

利用者からの積極的な評価	
大川山では自然を満喫できるとともに四季を通して景観を楽しむ。	
珍しい動植物を見ることができる。	

利用者からの苦情・要望	対応状況
施設全体が暗く、周りの景観がない	県に修繕を依頼している。（要望を受けて令和5年度に修景伐採及び危険木除去を行った。）
施設の立地が悪く、場内での移動距離が長く利用しづらい	県に修繕を依頼している。（施設の大規模改修が困難であるため、利用者から要望があった時には管理人室や炊事棟の近くの場所を案内するよう指定管理者へ依頼している。）

4 管理運営状況の評価

項 目	細項目	指定管理者による自己評価	施設所管課の評価	人事課の評価
適正な管理運営の確保の状況	利用許可	・施設を利用する際には事前に予約受付し利用申請書の提出により受付をする。また、利用調整を行い、公平なサービスの提供に努めた。	・利用許可は速やかにできている。原則、先着順であり、申し込みは野営場と事務局の2箇所電話等により受付している。	A
	建物・設備の保守点検及び維持管理	・定期的な清掃及び点検を実施 ・敷地内の除草を年間2回実施 ・備品及び消耗品の点検、補充を実施 ・利用者への誘導及び指導を実施	・管理人等により仕様書に定める回数の点検、清掃を実施している。	
	安全性の確保	・日常的に野営場内の巡回を実施 ・巡回時に落ち葉、枯れ枝等の処理 ・水質検査の実施 ・利用者及び来場者に事故防止の呼びかけ	・仕様書に定める基準に従い、日々のパトロールを行って利用者の安全性の確保に努めている。	
	物品・備品管理	・利用に支障がないよう管理するとともに不具合が生じた場合には軽微なものについては速やかに対処した。また、それ以外について県に報告した。	・県からの貸付備品の管理が適切に行えている。	
法令等の遵守等	法令等の遵守	・事業報告書等の提出 ・個人情報保護条例の厳守（申請書等の保管、管理） ・就業規則等の届出、社会保険等の加入	・法令等は遵守されており、問題はない。	A
	職員配置	・利用者への対応、日常業務などが可能な管理人を配置。 ・宿泊者がいる場合は、管理人も宿直業務を行う。 ・日々の問い合わせ、予約受付の対応の為、携帯電話の所持の徹底。	・職員配置は適正に行われている。	
	緊急時の体制	・作業内容によって連絡が取り難い場合は、事前に事務局へ連絡を取るようにしている。 ・小まめに連絡を取り、業務内容、作業場の把握で、緊急時迅速に対応できるよう徹底している。	・緊急時対応計画を作成し、緊急時に迅速な対応ができるような連絡体制になっている。	
	県の指示事項への対応	・県からの指示事項を迅速に実施している。	・県からの指示事項に迅速に対応している。	
	個人情報の保護	・申請書から得る個人情報については事務局で管理するとともに、個人情報保護法、条例を厳守した。 ・個人情報の取扱いに関して適切な処理ができるよう教育指導している。	・個人情報の取扱いは適切に対応している。	
労働関係法令遵守の状況	労働関係法令	・労働基準法を厳守し、各労働者と適切な労働条件のもと労働通知書を交わしている。	・労働関係法令については、労働条件の提示、就業規則の作成、定期健康診断の実施等が適切に行われている。	A
利用者サービスの維持向上の状況	利用者数の状況	・平成18年以降施設の利用者は増加しており、おおむね稼働率を上げている。 ・学習館利用者には、学校などの団体利用が多く見受けられる。 ・キャンプ場利用者は、県内外問わず様々な方にご利用いただいている。	・新型コロナウイルス感染症拡大により利用者数が減少した年もあったが、最近では、コロナ禍以前に戻りつつある。	A
	利用促進	・大川山トレッキング、県立自然公園でのトレッキング、自然観察会などイベント実施。令和7年度も引き続き、幅広いイベント計画を予定している。 ・イベントの申し込みがホームページからできるようにシステムの構築に取り組んだ。 ・公社ホームページ掲載、SNSの利用で幅広く施設利用を呼び掛けている。	・利用促進を図るため、自主事業（大川山トレッキングや自然観察会等のイベント）を四季を通じて数多く開催。また、イベント等の広報は様々な媒体を活用するとともに、指定管理者が管理する他の施設と連携したイベントも積極的に開催し、施設の利用促進に努めている。	
	各種事業・プログラムの内容	・県立自然公園トレッキング（4月、5月、6月、10月、11月、1月） ・県立自然公園自然観察会（4月、7月、10月） ・県立自然公園歴史探訪（5月、9月）	・大滝大川県立自然公園の自然にふれることができるイベントを四季を通じて数多く開催している。	

項 目	細項目	指定管理者による自己評価	施設所管課の評価		人事課の評価
利用者サービスの維持向上の状況	利用者満足度調査	- 管理棟にアンケートを設置し利用者の意見等の把握に努めている。 - 意見として静かな環境であるといったものがある。	利用者満足度の把握のためにアンケートを実施しており、ニーズの把握に努めている。	A	A
	苦情等への対応	苦情等はないが、苦情があれば県との協議の上対応している。軽微なものについては管理人と事務局で協議し対応している。	アンケート等により苦情や要望の把握に努めており、県にも適宜報告を行っている。軽微なものには管理人と事務局が連携して適正に対応している。		
	広報、PR、情報提供の実施	主にインターネットを利用した広報に努めた。機関誌についてはキャンプ場専門誌に掲載した。	ホームページやチラシ、指定管理者が管理する他の施設でポスターを掲示する等により施設利用やイベントの開催情報等の広報を行っている。		
収支の状況	経費節減の取組	無駄な照明を切ることで節電に取り組んだ。	電気代の節減等できるところから工夫して経費節減に取り組んでいる。	A	A
	収支の状況の把握	経費節減により指定管理料の範囲内で業務を遂行できた。	決算書により適正に行えていることを確認した。		
	会計処理の状況	公社会計処理規定に基づき適切に処理できた。	現金、通帳等の保管や金融機関への入金は適正にできている。また、会計責任者と出納員を分けて適切に会計処理が行われている。		

《評価指標》 S：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を上回っている。
A：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を実施している。
B：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある。
C：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を下回っている。

総 合 評 価	施 設 所 管 課 の 評 価		人事課の評価
	施設管理は法令等を遵守して適正に行われている。また、利用者の満足度向上と利用促進のために、各種イベントの開催にも積極的に取り組んでおり、適正な運営ができている。	A	A

《評価指標》 S：適正であり、優れた実績をあげている。
A：適正である。
B：概ね適正であるが、一部改善を期待する。
C：改善が必要である。